

清田隆之 (桃山商事) 著

FAX:03-6913-2690

# さよなら、俺たち

1200人を超える女性の恋愛相談に耳を傾けた結果、見えてきたのは男たちの幼稚で狡猾な姿だった。失恋、家事、性風俗、マンスプレイングからコロナ離婚まで、様々なテーマに根づく男性問題を掘り下げていく。

恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表として恋愛と性差の問題を発信してきた著者による、初の本格的ジェンダー・エッセイ集。

- 失恋による“小さな死”を乗り越えるには
- 俺たちは全然“客観的”で“中立的、なんかじゃない”
- 世界で進む「性的同意」の議論 俺たちはその意味を理解しているのか
- 「男をひと括りにするな！」から進むために
- 加害者性に苦しむ男たち
- さくらももこと平成——笑いと脱力をもらたらず being の世界
- 生まれたからにはまだ死ねない

ほか多数収録

清田 隆之 (キヨタ タカユキ)



1980年東京都生まれ。文筆業、恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表。早稲田大学第一文学部卒業。これまで1200人以上の恋バナを聞き集め、「恋愛とジェンダー」をテーマにコラムやラジオなどで発信している。『cakes』『WEZZY』『anan』『精神看護』『すばる』『現代思想』など幅広いメディアに寄稿。朝日新聞be「悩みのつぼ」では回答者を務める。桃山商事としての著書に『二軍男子が恋バナはじめました。』(原書房)『生き抜くための恋愛相談』『モテとか愛され以外の恋愛のすべて』(ともにイースト・プレス)、トミヤマユキコ氏との共著に『大学1年生の歩き方』(左右社)、単著に『よかれと思ってやったのに——男たちの「失敗学」入門』(晶文社)がある。

男たちは今のままでいいのか。  
これからの時代私たちに必要なことは  
甘えや油断、無知や加害者性など  
自分の見たくない部分と向き合いながら  
「俺たち」にさよならすることだ。

清田隆之著『さよなら、俺たち』 2020年7月2日発売 (6月30日取次搬入予定)

本体 1,700円 + 税 ISBN: 978-4-909048-08-0 C0095 四六判並製 288頁予定

スタンド・ブックス  
FAX:03-6913-2690

〒177-0041 東京都練馬区石神井町7-24-17 TEL: 03-6913-2689  
Email: info@stand-books.com Web: www.stand-books.com 営業部: 関田  
契約取次社: トーハン・日本出版販売・楽天ブックスネットワーク・八木書店

貴店印	新刊委託	2020年7月刊行
ご担当	様	部
<p>さよなら、俺たち</p> <p>清田隆之 (著)</p> <p>四六判並製 本体 1,700円 + 税 ISBN: 978-4-909048-08-0 C0095</p>		